

2025 年度 JCCS キリスト教章プログラム 実施要領

2025 年 7 月 3 日

日本カトリックスカウト協議会（JCCS）

1. テーマ

「いつも他の人々を助けます」

ボーイスカウトのちかいの一つです。ガールスカウトのやくそくでは、「人に役立つことを心がけ」に当てはまります。カトリックの信仰とどのような関係があるのかを理解し、私たちに何ができるのかを考え、実践していきましょう。

2. 趣旨

プログラムを通して、一緒に考え、理解し、実践していきます。従って、カトリックの教義についてお話を聞くだけでなく、聞いたことについて自分で考え、仲間との意見交換を通じて、信仰に対する理解と意識を深めていきます。また、奉仕を通じて「いつも他の人々を助けます」の実践を行います。ボーイスカウトのちかいの一つである「徳を養う」ことについても考えていきます。

3. 日程

原則として、全ての回への参加が必要です。

第 1 回 2025 年 7 月 27 日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

第 2 回 2025 年 8 月 31 日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

第 3 回 2025 年 9 月 28 日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

第 4 回 2025 年 10 月 19 日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

第 5 回 2025 年 11 月 16 日（日）13:00～17:00（対面・オンライン開催）

最終回 2025 年 12 月 7 日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

2025 年 12 月 24 日（水）夜 クリスマスミサ参加（各自最寄りの教会にて）

4. プログラム内容

ボーイスカウトのキリスト教章（カトリック）授与基準（2017 年 12 月 3 日改定）に従って、プログラムが実施されます。オンライン講習会の時は、原則として、自

分のカメラを ON にして顔を見せて参加してください。

第 1 回 2025 年 7 月 27 日（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:20 開会、イントロダクション（講師・自己紹介）

19:20～19:40 ちかいとおきてとキリスト教

19:40～20:40 キリスト教とは

20:40～21:00 課題説明、閉会

第 2 回 2025 年 8 月 31 日（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:05 開会

19:05～19:55 イエスの生涯

19:55～20:00 休憩

20:00～20:50 キリスト教の「神」の概念、聖書についてその成り立ちと意味

20:50～21:00 閉会

第 3 回 2025 年 9 月 28 日（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:05 開会

19:05～19:55 カトリック教会の教えと価値観、ラウダート・シ（環境問題）

19:55～20:00 休憩

20:00～20:50 教会と教会の 7 つの秘跡、地域社会のための奉仕

20:50～21:00 閉会

第 4 回 2025 年 10 月 19（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:05 開会

19:05～19:55 カトリック教会の歴史

19:55～20:00 休憩

20:00～20:50 ミサと祈り、野営地での宗教行事

20:50～21:00 閉会

第 5 回 2025 年 11 月 16 日（日） 13:00～17:00（対面・オンライン開催）

13:00～13:30 開会

13:30～14:00 聖堂内の作法

14:00～14:50 グループ意見交換①

14:50～15:00 休憩

15:00～15:50 グループ意見交換②

15:50～16:00 休憩

16:00～16:50 個人発表（キリスト教章希望理由・今後の心構え）

16:50～17:00 閉会

最終回 2025 年 12 月 7 日（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:05 開会

19:05～19:55 個人発表①（奉仕内容）

19:55～20:00 休憩

20:00～20:50 個人発表②（奉仕内容）

20:50～21:00 キリスト教章取得申請、閉会

5. 課題

(1) イエスの生涯

第 1 回講習会の後、聖書、インターネット、本などを通じて、自分でイエスの生涯について調べてください。第 2 回講習会でのイエスの生涯の講義の際に理解が進みます。調べた感想をエクセルのフォーム（別途共有）に記して、2025 年 8 月 23 日までに JCCS に提出してください。

(2) 「善いサマリア人」

第 1 回講習会の後、新約聖書の「善いサマリア人」を読んで、エクセルのフォーム（別途共有）に感想を記して、2025 年 8 月 23 日までに JCCS に提出してください。

(3) 日記

第 1 回～第 5 回の各回の講習会の後、1 週間以内にエクセルのフォーム（別途共有）に日記を記し、自分の所属隊の隊長のコメントを得て、JCCS に提出してください。また、最終回の講習会の後、1 週間以内にエクセルフォームにプログラム全体の感想を記し、自分の指導者のコメントを得て、JCCS に提出してください。各自の日記・感想について、JCCS よりコメントを付して返却します。

(4) キリスト教章取得のための提出物

キリスト教章取得のために、以下を JCCS に提出してください。

- ① キリスト教章取得申請書（エクセルフォーム、直筆もしくは押印）
- ② キリスト教章取得希望理由と今後の心構え（ワード、形式自由）
- ③ 日常生活の中でのミサへの参加と祈りの記録（ワード、形式自由）

6. 服装

オンライン・対面ともに制服で参加してください。

7. 費用

プログラム参加費用は無料ですが、オンライン講習会に参加するための接続費用や対面講習会に参加するための交通費は各自で負担してください。

8. JCCS 連絡先（課題提出先）

メール送付の際は、必ず下記 2 名に同時に送って下さい。

鈴木 英彦 akko.deko.suzuki@nifty.com ☎ 090-8807-9568

日下田 公子 zeffirosom5@gmail.com

以上

(別紙1) キリスト教章の授与基準(2017年12月3日改定)

1. 〔対象〕登録完了の1級以上のボーイスカウト、ベンチャースカウト及びローバースカウト、ガールスカウトは中学生2年以上であること。
2. 〔教義〕カトリック教会の教えについて、次の事柄を理解すること。
 - (1) キリスト教の「神」の概念。
 - (2) イエスの生涯などをおして知る、カトリック教会の教えと価値観。
 - (3) 聖書について、その成り立ちと意味。
 - (4) 教会と、教会の7つの秘跡。
 - (5) ミサ。
 - (6) 祈り。
3. 〔歴史〕カトリック教会の歴史を知ること。
4. 〔「ちかい」と「おきて」〕スカウトの「ちかい」と「おきて」について、カトリック教会の教えを基に説明できること。
5. 〔宗教行事〕カトリック教会の次の事柄について学び、実践すること。
 - (1) カトリック教会の年間の主な宗教行事の意味を知り、誠実に参加すること。
 - (2) 聖堂内の作法を知ること。
 - (3) 野営地で宗教行事の準備と奉仕ができること。
6. 〔奉仕〕カトリック教会の教えと価値観に基づき、地域社会のために奉仕すること。
7. 〔日常生活〕自分の日常生活の中で、カトリック教会の教えと価値観に基づき実践している、次の事柄を含む記録を提出すること。
 - (1) ミサへの参加。
 - (2) 祈り。
8. 〔授与希望理由〕キリスト教章を希望する理由と今後の心構えを記述し提出すること。

以 上

(別紙2) 善いサマリア人 (新約聖書 ルカ 10 章 25-37 節)

そのとき、²⁵ ある律法^{りっぽう}の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」²⁶ イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、²⁷ 彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」²⁸ イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」²⁹ しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。³⁰ イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。³¹ ある祭司^{さいいし}がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。³² 同じように、レビ人^{びと}もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。³³ ところが、旅をしていたあるサマリア人^{じん}は、そばに来ると、その人を見て憐れ^{あわ}に思い、³⁴ 近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乘せ、宿屋に連れて行って介抱した。³⁵ そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』³⁶ さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」³⁷ 律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

（別紙３）カトリックの祈り

十字架のしるしと祈り

父と子と聖霊のみ名によって。アーメン。

（十字を切る動作）

まず胸の前で手を合わせる：

左手は胸に置き：

右手を額に触れる：「父と」

胸に触れる：「子と」

左肩に触れる：「聖霊の」

右肩に触れる：「み名によって」

最後に再び胸の前で手を合わせる：「アーメン」

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

悪からお救いください。

アーメン。

アヴェ・マリアの祈り

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方、

主はあなたとともにおられます。

あなたは女のうちに祝福され、

ご胎内の御子イエスも祝福されています。

神の母聖マリア、

わたしたち罪びとのために、

今も、死を迎える時も、お祈りください。

アーメン。

(別紙4) カトリックスカウトソング

大波のように

大波のように 神の愛が わたしのむねに 寄せてくるよ
こぎ出せ こぎ出せ 世の海原へ 先立つ 主イエスに 身をゆだねて

ごらんよ空の鳥

ごらんよ空の鳥 野の白百合を まきもせずつむぎもせずに 安らかに生きる
こんなに小さいのちにでさえ 心をかける父がいる
友よ、友よ今日も、たたえて歌おう
すべてのものにしみとおる 天の父のいつくしみを

アーメンハレルヤ

世界みんな きょうだいさ 話すことばが ちがっても
主にむかう心は みんなおなじ こどもだから
アーメンハレルヤ (x 4)

世界みんな ともだちさ はたらくばしょが ちがうけれど
主にむかうところで ひとつになって 分かちあうから
アーメンハレルヤ (x 4)

世界みんな りんじんさ たおれるものは たすけながら
主にむかうころの 愛はひとつ みんなのもの
アーメンハレルヤ (x 4)